

総 括 質 疑 並 び に 一 般 質 問 （ 個 人 質 問 ）

【質問日】 令和 7 年 1 2 月 5 日（金）

質問 順位	質 問 者	質 問 事 項
6	成 川 幸 太 郎	<p>1 給食費について</p> <p>(1) 今年度の総給食数と総給食費はどのようになっているか。また、小学校・義務教育学校前期と中学校・義務教育学校後期別ではどのようになっているか。</p> <p>(2) 来年度の学校給食については、国が示しているように小学校・義務教育学校前期については無償化するのか。</p> <p>(3) 中学校・義務教育学校後期についてはどのように考えるか。</p> <p>2 地域経済対策事業について</p> <p>(1) 繰越金を活用した食料品高騰対策として、年末年始に向けた市独自の緊急経済対策事業は考えられないか。</p> <p>(2) 国の「重点支援地方交付金」の活用はどのように考えるか。</p> <p>3 交通ネットワーク形成と天辰地区土地区画整理事業について</p> <p>(1) 「2環状8放射11幹線」の2環状についての進捗はどのようになっているか。</p> <p>(2) 天辰上川内線について、今後どのように進める考えか。</p> <p>(3) 天辰第三地区土地区画整理事業については、どのようになっているのか。</p> <p>(4) 天辰第二地区土地区画整理事業の公園計画については、どのようになっているか。</p>
7	坂 口 健 太	<p>1 市役所改革取組方針について</p> <p>(1) 市役所改革取組方針＜Ver 2. 0＞の全体目的・成果指標について ア Ver 1. 0からVer 2. 0への改訂に当たり、どの要素が強化され、どの課題が解決されるのか示されたい。 イ 改革の成果を測るためのKPI（成果指標）・モニタリング方法を示されたい。 ウ 市民にとって具体的にどのサービスが、いつ、どのように改善されるのか、改革の時間軸を含め示されたい。</p> <p>(2) 組織見直しについて ア 今回の組織見直しの背景と目的を示されたい。 イ 今回の見直しで行政の何が改善されるのか。 ウ 業務移管・統合・廃止の判断基準をどこに置いたのか。また、「移管する業務」「移管しない業務」を分けた明確なロジックを伺う。 エ 今回の見直しにより、部局間の横断連携と政策統合はどのように強化されるのか。 オ 監と次長の役割について ㊦ 「監」と「次長」の定義、設置目的を伺う。 ㊧ 今回の再編において新たに「監」や「次長」を設置する考えはないか伺う。</p> <p>(3) 保健福祉部の再編（福祉こども部・健康保険部）について</p>

		<p>ア 再編に至った背景として、現行の組織でどのような課題があったのか伺う。</p> <p>イ 妊娠期から子育て期まで一体的支援を行うため、母子保健と児童福祉の業務フローはどのように再構築されるのか示されたい。</p> <p>ウ こども家庭センターの機能が、今回の再編によりどのように強化されるのか具体的に伺う。</p> <p>(4) 部局総括機能の拡充について</p> <p>ア 今回設置される「総括課」の権限と役割を示されたい。</p> <p>イ 部局内の課題解決を図るための取組として、「総括課」の設置以外に計画していることはあるか。</p> <p>(5) 広聴広報の効果的展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数部局が関わる関係業務を総括する部局・課の設定により広聴広報を効果的に展開するとしているが、具体的に示されたい。 <p>(6) 危機管理・コンプライアンス対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部局単位で設置されるコンプライアンス委員会では対応困難な案件の最終判断をどこが行うのか。 <p>(7) 押印廃止計画について</p> <p>ア 押印廃止の対象となる手続をどのように分類・整理するのか伺う。</p> <p>イ 押印廃止に併せて行政手続のオンライン化まで一体的に進めるのか、最終的な姿を示されたい。</p> <p>(8) 市役所アップデート会議制度と研修プログラムについて</p> <p>ア 市役所アップデート会議で取り組むことは何か、具体的に伺う。</p> <p>イ 職員研修において、若手の離職防止やキャリアパス形成の観点についてはどのように検討しているか伺う。</p> <p>(9) ハラスメント防止マニュアル及びカスタマーハラスメント対策について</p> <p>ア ハラスメント防止マニュアルとコンプライアンス委員会の判断にそごが生じないよう、調整メカニズムをどう機能させるのか伺う。</p> <p>イ カスタマーハラスメントについて、対応拒否基準（対応ライン）をどこまで明確化するのか。</p> <p>ウ 職員の精神的負担軽減のため、心理職等の配置を検討しているか。</p> <p>(10) 市長のリーダーシップと市民への説明責任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の大規模な組織再編により、市役所はどのように変わるのか、市長として市民や職員に示す将来像を伺う。 <p>2 地区コミュニティ協議会の在り方について</p> <p>(1) 地区コミュニティ協議会の現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地区コミュニティ協議会は、人口規模、役員手当、会費水準が大きく異なり、運営体制・財源規模・事業量に差が生じているのではないか。この地区間の構造的格差について、市はどのように把握し、課題として認識しているか。 <p>(2) 地区コミュニティ協議会に求める役割と機能整理について</p> <p>ア 地域福祉、防災、文化、教育、まちづくり等求められる役割は多岐にわたり、人口・体制に差がある各協議会に同一の役割を求めることが適正なのか。市として、役割や機能の整理・再定義を検討しているか伺う。</p> <p>イ 地域によっては、事務局機能が脆弱であり、人的支援等の必要性も</p>
--	--	---

		<p>あるように感じるが、市の考えを伺う。</p> <p>(3) 地区間格差の是正について</p> <p>ア 役員手当や会費の水準が地区ごとに大きく異なることが、協議会運営の公平性、役員の成り手確保、事業の持続性に影響しているのではないか。市として、参考モデルやガイドライン提示の可能性について伺う。</p> <p>イ 地区ごとに年間会費の水準が大きく異なることは、課題ではないか。市として必要であれば地区間の極端な負担差を是正する仕組みを検討する考えがあるか伺う。</p> <p>(4) 若者参画の促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い世代がコミュニティ活動に参画しやすいような制度設計をする考えはないか伺う。 <p>3 久見崎盆踊り「想夫恋」の開催結果とスマイル応援隊の今後について</p> <p>(1) 11月23日に実施されたスマイル応援隊モデル事業について</p> <p>ア 6年ぶりに開催された久見崎盆踊り「想夫恋」について、市はスマイル応援隊への応募状況、住民の反応、運営上の課題等モデル事業としてどのように総括しているか。</p> <p>イ 今回参加したスマイル応援隊の今後について</p> <p>(ア) 今後もスマイル応援隊として活動するのか。</p> <p>(イ) 入来神舞など他のスマイル応援隊が派遣される事業についても活動するのか。</p> <p>ウ スマイル応援隊の派遣基準（伝統行事の重要性、担い手不足、地域活性効果等）について伺う。</p> <p>(2) 踊り手・担い手の確保における人的支援について</p> <p>ア 市内小・中・高等学校との連携を図り、地域学習や総合学習を通じて伝統文化継承につながる取組を行う考えはあるか。</p> <p>イ 来年度の開催を見据え、早期の練習会・体験会を市が調整・支援することはできないか。</p> <p>(3) 経済的支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> スマイル応援隊を活用した伝統行事に対する補助制度の新設・拡充を検討する考えはないか。
8	山 平 達 也	<p>1 本市の消防水利の状況について</p> <p>(1) 消火栓・防火水槽・自然水利はそれぞれ何箇所あり、どこが維持・管理をしているのか。</p> <p>(2) 自然水利の季節ごとの水量、また水利までの経路の状況を調査、把握しているか。</p> <p>(3) 場所によっては、消火栓設置の必要性があると考えますが、設置基準はどのようになっているか。</p> <p>(4) 自然水利の維持・管理業務について民間への委託は考えられないか。</p> <p>2 本市の公立小・中学校における児童・生徒の熱中症対策（登下校時を含む。）について</p> <p>(1) 熱中症の症状により体調不良を訴えた児童・生徒数の過去5年間の推移はどのようになっているか。</p> <p>(2) 対策の現況はどうなっているか。</p> <p>(3) 体育館に空調の設置は考えられないか。</p> <p>(4) 校内に冷凍庫の設置は考えられないか。</p>

		<p>3 本市の管理河川の状況について</p> <p>(1) 本市が管理している河川の数とその総延長は</p> <p>(2) 維持・管理の現況はどうなっているか。</p> <p>(3) 維持・管理を包括的に民間委託できないか。</p>
9	山中真由美	<p>1 療育支援の充実と切れ目のない支援体制の構築について</p> <p>(1) 保護者が療育を利用しやすくなるための支援について</p> <p>ア 年度ごとに療育が必要な子どもの数が変動する現状を市はどのように把握しているか。</p> <p>イ「療育」への抵抗感を抱く保護者が多い現状を市はどのように認識しているか。</p> <p>ウ 健診時（1歳半・3歳）で全員に療育の役割やメリットを説明する仕組みを導入できないか。</p> <p>(2) 保育園・幼稚園・認定こども園と児童発達支援センターとの連携強化について</p> <p>ア 児童発達支援センターからの職員の訪問が足りていないとの声があるが、市はどのように認識しているか。</p> <p>イ 入園相談時の入園の可否について保護者に配慮したものになっているか。</p> <p>(3) 療育施設の増加に伴う保育士の確保が難しいことへの対応について</p> <p>ア 市内で療育施設や放課後デイサービスが増加し、保育園等の保育士確保が難しくなっている現状をどのように認識しているか。</p> <p>イ 保育士が療育事業所へ流れやすい背景（給与差、勤務環境、負担軽減等）をどのように分析しているか。</p> <p>ウ 市内全体でこどもに関わる専門職が適正に確保されるよう、保育・療育・障害福祉分野のバランスを考えた人材政策をどのように捉えているか。</p> <p>(4) 教育・保育施設関係者との意見交換会のその後について</p> <p>ア 市長Ｄトークにおいて現場の苦慮している声に対して、市長はその後どのような対策を行ったか。</p> <p>イ 各園から出された意見に対して関係課は、その後協議した上で対応・対策等、関係者への説明は行ったか。</p> <p>2 市役所内で行われる物品等の調達について</p> <p>(1) 各部署における物品購入・委託等の発注方法は</p> <p>(2) 入札案件の公表方法、入札結果の公表状況と透明性向上のための取組について伺う。</p> <p>(3) 契約事務の事務や運用において部署間のばらつきはないか、その把握と是正の取組の状況はどうか。</p> <p>(4) 特定の事業者へ発注が偏る傾向はないか。</p> <p>(5) 公平性確保のためのチェック体制はどうなっているか。</p> <p>(6) ＯＡ機器・ＰＣ等の入札における過去３年間の発注件数、金額、落札先はどうなっているか。</p> <p>(7) ＯＡ機器・ＰＣ等の調達において、仕様書の内容が結果として特定メーカーや特定業者しか落札できない状況を生んでいるとの指摘があるが、仕様書の作成過程、仕様設定の妥当性のチェック体制はどうなっているか。</p> <p>(8) 特に、地元事業者が毎回落札できない状況があると聞くが、その理由</p>

		<p>と市としての認識、また改善策について伺う。</p> <p>3 組織機構の見直しについて</p> <p>(1) 「福祉こども部」の名称について</p> <p>ア 児童福祉という言葉はあるが「福祉こども」という名称は存在する言葉なのか造語なのか。</p> <p>イ 「福祉こども部」という名称からは「こどもに特化した部」というイメージが一般的で、「福祉こども部」の中に高齢介護や障害福祉等の課があることを市民が理解し、イメージできると考えてのことなのか。</p> <p>ウ 「こどもに特化した」部を創設したというアピールのために、高齢者や障害のある方々より、こどもを優先するという誤ったイメージを発信することにならないか。</p> <p>エ 「福祉部」として「児童福祉」に関する課を増設する方が市民に理解されやすいのではないか。</p> <p>オ 「部」や「課」の名称は本来、市民が行政手続等の場所で戸惑うことなく、理解しやすいものにすべきではないか。</p> <p>(2) 組織改編の開始時期について</p> <p>ア なぜ4月から組織改編を行うのか。</p> <p>イ 課の配置やレイアウトが決まっていない中で4月から行う理由は</p> <p>ウ 議会への説明から実施までの期間が短すぎないか。</p> <p>エ 市民へ、新しい課名等や取り扱う事務の周知期間が短すぎないか。</p> <p>(3) 組織改編の基準等について</p> <p>ア 部や課の人数等の定義はどのようになっているのか。</p> <p>イ 課やグループの定数等が部局ごとで著しく違うのはなぜか。</p> <p>(4) 部と課の意見を反映された組織編制になっているか。</p>
10	中島由美子	<p>1 甕島における救急搬送の現状について</p> <p>(1) 甕島内の診療所への救急搬送の年間件数は</p> <p>(2) そのうち、島外への救急搬送を要した件数は</p> <p>(3) 定期船がない時間帯の救急搬送の実態及びその体制整備は</p> <p>(4) 救急搬送船（海上タクシー）の登録状況は</p> <p>2 本市の外国人居住者の現状について</p> <p>(1) 外国人居住者の人数及び国籍は</p> <p>(2) 外国人居住者の在住目的は</p> <p>(3) 外国人の方々に対する本市での生活等支援や国際交流協会の役割は</p> <p>3 赤ちゃんの駅の利用について</p> <p>(1) 赤ちゃんの駅の民間を含めた設置数及び利用状況は</p> <p>(2) 搾乳等で母親一人でも利用可能になってきているが、表示も含め本市の対応は</p> <p>(3) 搾乳した母乳を冷凍保存できる母乳パックの購入補助はできないか。</p> <p>4 小・中学校における携帯電話利用のルールについて</p> <p>(1) 児童・生徒の携帯電話所持の現状と利用状況及び使用ルールはあるか。</p> <p>(2) 教職員の盗撮事案を防ぐために校内での使用ルールは規定しているか。</p>